

幼児と環境 ルーブリック

評価項目	A	B	C	D
幼児期における発達の観点から環境の持つ意味や幼児と環境の関わりについて理解し、説明することができる。(C-1)	幼児期における発達の観点から環境の持つ意味や幼児と環境の関わりについて深く理解し、詳細に説明することができる。	幼児期における発達の観点から環境の持つ意味や幼児と環境の関わりについて理解し、説明することができる。	幼児期における発達の観点から環境の持つ意味や幼児と環境の関わりについてある程度理解している。	幼児期における発達の観点から環境の持つ意味や幼児と環境の関わりについて理解が不十分である。
身近な素材や自然物を活用し、保育に活かすことができる。(C-2)	身近な素材や自然物の特徴や特性を踏まえ活用し、保育に十分に活かすことができる。	身近な素材や自然物を活用し、保育に適切に活かすことができる。	身近な素材や自然物を活用し、保育にある程度活かすことができる。	身近な素材や自然物を保育に活用することが不十分である。
国内外の保育内容（環境）に関する先進的な保育や現代社会における諸問題を説明することができる。(E)	国内外の保育内容（環境）に関する先進的な保育や現代社会における諸問題を深く理解し、論理的に説明することができる。	国内外の保育内容（環境）に関する先進的な保育や現代社会における諸問題を理解し、説明することができる。	国内外の保育内容（環境）に関する先進的な保育や現代社会における諸問題をある程度理解している。	国内外の保育内容（環境）に関する先進的な保育や現代社会における諸問題に関する理解が不十分である。